



領域・分野ホームページ



2024年度担当教員と研究・教育の領域、主要著書、論文、作品等



【教授】
畔上 直樹
(あぜがみ なおき)
naoki@juen.ac.jp

社会科内容学(歴史)を担当。歴史学(日本近現代史・地域社会史)。20世紀前半を中心に、近代と現代をつなぐ時代について、世界史的視野のもと日本史像の捉え直しを試みている。著書:『「村の鎮守」と戦前日本』(単著 有志舎)、『明治神宮以前・以後』(共編著 鹿島出版会)『日本宗教史3宗教の融合と分離・衝突』(共著 吉川弘文館)等。



【教授】
茨木 智志
(いばらき さとし)
ibaraki@juen.ac.jp

社会科教育学を担当。特に歴史教育の理論的・実践的研究。歴史教育の歴史研究、歴史教育の国際比較研究、世界史教育などを研究領域とする。『「世界史」成立史研究の課題』『歴史学研究』933、共著『歴史学者と読む高校世界史』(勁草書房)、共著『World History Teaching in Asia』(Berkshire)など。元公立高校教員。



【教授】
小島 伸之
(こじま のぶゆき)
kojima@juen.ac.jp

社会科内容学(公民:法律学・政治学・社会学)を担当。憲法・日本近代法史・宗教社会学を専攻。研究テーマは、人権論、国家論、政教関係、教育の中立性、アニメにおける戦争観など。著書として、共編著『近現代日本の宗教変動』(ハーベスト社)、共編著『巨大ロボットの社会学』(法律文化社)他。



【教授】※2
志村 喬
(しむら たかし)
shimura@juen.ac.jp

社会科教育学を担当。特に地理教育領域におけるカリキュラム・授業開発、教授・学習過程、教員養成について研究。主要編著書:『社会科教育へのケイパビリティ・アプローチ』(風間書房)、『持続可能な社会に向けての教育カリキュラム』(古今書院)、『社会科 中学生の地理』(帝国書院)。元公立高校教員・元附属中学校長。



【教授】※1
下里 俊行
(しもさと としゆき)
simosato@juen.ac.jp

社会科内容学(歴史)を担当。ロシア文化史を専攻。ユーラシア地域を中心に農業思想、循環型社会の歴史と思想を研究。共著に『教科内容学に基づく教員養成のための教科内容構成開発』(あいり出版)、『社会科教科内容学の探求』(風間書房)、『角川世界史辞典』、『ロシア文化事典』(丸善)、共訳『ロシア哲学史』(水声社)。



【教授】
中平 一義
(なかだいら かずよし)
kazuyosi@juen.ac.jp

社会科教育学を担当。公民教育の理論的・実践的研究。公民教育の中でも、特に法教育や主権者教育、熟議民主主義教育の基礎理論及び実践開発が主な研究領域。主要著書:編著『初等社会科教育研究』(風間書房)、編著『法教育の理論と実践』(現代人文社)、編著『中等社会系教科教育研究』(風間書房)。元公立中学校教員。



【教授】
山縣 耕太郎
(やまがた こうたろう)
kotaro@juen.ac.jp

社会科内容学(地理)を担当。自然地理、環境変遷史、人と自然との関わり、災害、地生態、防災教育などについて、地理学的な見地から研究を行っている。主要著書:『アフリカ自然学』、『百名山の自然学』、『地域と地理教育』、『アンデス自然学』、『アフリカ学事典』、『近年の自然災害と学校防災(2)、(3)』他(いずれも共著)。元附属中学校長。



【教授】
吉田 昌幸
(よしだ まさゆき)
yoshida@juen.ac.jp

社会科内容学(公民:経済学)を担当。経済学を専攻。経済思想や地域通貨、ゲーミング・シミュレーションを通じて、地域経済や経済進化の研究、経済教育の手法開発を行う。著書として『現代の経済思想』(勁草書房)『地域通貨によるコミュニティドック』(専修大学出版会)(いずれも共著)などがある。



【准教授】
橋本 暁子
(はしもと あきこ)
akiko@juen.ac.jp

社会科内容学(地理)を担当。専門分野は地誌学。ある地域の特徴とそこに住む人びとの生活とのかわりを研究する。主な論文:『釜山市における在来市場の特徴』『茨城地理』14、『韓国地方都市における商業地域の調査方法とデータベース化』『地理空間』10など。

